

アンケートより ～こんな声がありました～

①文字による情報保障が必要と思った場面や場所

- ・集まりの待ち時間
- ・集金の時間
- ・くじの時
- ・電車等、公共の交通機関など今は文字情報は増えたと思う。
- ・会社の飲み会などは閉鎖的なコミュニケーションの場だと難しい。
- ・テレビで文字がない時

②交流会の感想

- ・楽しかった
- ・美味しかった
- ・また参加したい
- ・ほかの団体と一緒にの機会もあってよかった
- ・場所の関係で声の大きさが気になったので個室がよかった
- ・初対面の方が多かったが和やかに会話も弾んで雰囲気も良かった
- ・食べながらの交流はゆったりして隣の人と話せて楽しかった

たくさんの声をありがとうございました。今後も文字情報のリサーチを続けましょう。

③今後の希望

- ・席を離れてほかの人と交流をできるようなゲームを取り入れてみては

イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン贈呈式

2018年4月8日 イオン高城店にて
2018年7月12日 マックスバリュ賀来店にて

イオン幸せのレシートキャンペーンの贈呈式が行われました。

今年度も事務用品の他、専門部引継ぎ用のUSBメモリー、交流会用の景品などもたくさん購入できました。ありがとうございました。

毎月11日は黄色いレシートの日です。お近くのイオン系列店で買い物をして、黄色いレシートを店内に設置されているボックスへ入れましょう。



マックスバリュ賀来店 贈呈式の様子

※事務所内だったため、背景を加工しています。

第2回登録研 開催される

平成30年度の第2回登録研が12月8日にセンター研修室で開催されました。手書き7名、PC8名の参加で熱心に取り組みました。

大分県聴覚障害者センターの奈須センター長よりご挨拶をいただき、同センターの松崎さんより派遣報告等についての説明をいただきました。

その後、手書きとパソコンに分かれ、「責任者・メンバーの役割」を考え、「事例検討」も行いました。



【責任者・メンバーの役割】

研修会后、以下の項目についての各役割を、講師がまとめて冊子にし、配布してくれました。

- ・決定書が届いたら・派遣までの準備・準備機材・練習・資料が届いて
- ・リハーサル前日設営がある場合
- ・当日始まる前・10分～15分前
- ・開始（進行中）・休憩時間があるとき・終了・片付け・事後処理・振り返り・報告書

【事例検討】

以下の項目について検討しました。

《手書き》

- 1 OHCの設営時の問題
- 2 前ロールの書き方、引き方など
- 3 要約か情報を多くか、文字の書き方

《パソコン》

1. 「手話講座」の場合
2. 「Facebook 講座」の場合



ぶんこ梅

フ レ ン ド

佐藤加奈子

ゲームには無縁の人生だった。その私が今ではすっかりはまった「Pokemon Go」。

内容はポケモン達を捕獲、収集、育成、討伐、上達、交換していくゲームである。

ゲームを進めるため現実世界を歩き回らなといけないので、日頃の運動不足には度合い。ゲーム好きの手話講座同期生と仲間になり、「フレンド機能」を使って仲間を増やすことに挑戦。

この年でスマホポチポチしている人に声を掛けるのは気恥ずかしく難しい。ある日片手に携帯、片手で手話の方発見。友人と「声かけてみる？」となった。

「こんばんは」「ゲーム」「友達」「なりたい」「いい?」と知っている手話を並べてみた。「OK」「よろしく」と即答、すぐフレンドになった。

ゲーム共有の友達関係もありなんだ。これからもフレンドを増やして行きたい。歩きスマホに気を付けながら。

(※ぶんこ梅は創刊以来続いている会員のエッセーです。)